



平成 26 年 4 月 24 日

各 位

会 社 名 世紀東急工業株式会社
代 表 者 名 取締役社長 佐藤 俊昭
コ ー ド 番 号 1898 東証 1 部
問 合 せ 先 財務部長 小出 正幸
TEL. 03-3434-3256

業績予想(単体)の修正及び特別損失の計上に関するお知らせ

最近の業績の動向を踏まえ、平成 26 年 1 月 31 日に公表した平成 26 年 3 月期の通期業績予想(単体)を下記のとおり修正しましたので、お知らせいたします。また、平成 26 年 3 月期において、特別損失を計上することとなりますので、併せてお知らせいたします。

記

I. 業績予想値の修正

1. 平成 26 年 3 月期業績予想(単体)数値の修正(平成 25 年 4 月 1 日～平成 26 年 3 月 31 日)
(単位:百万円、%)

	売 上 高	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	72,600	3,800	2,800	14.87
今回修正予想(B)	74,800	4,500	3,600	19.00
増減額(B-A)	2,200	700	800	—
増減率(%)	3.0%	18.4%	28.6%	—
前期実績(平成 25 年 3 月期)	74,464	3,348	3,558	18.60

2. 修正の理由

売上高につきましては、建設事業の受注高が順調に推移したことにより、前回予想を上回ることとなりました。利益につきましても、下記Ⅱに記載の特別損失の発生はあるものの、工事の採算性の向上や一般管理費の削減に加えて、繰延税金資産の計上による税金費用の減少により、前回予想を上回る見込みです。
なお、連結につきましては、現在集計中であり、まとめ次第お知らせいたします。

Ⅱ. 特別損失(減損損失)の計上について

(単位:百万円)

用途	種類	場所	金額
事業用資産	土 地 等	東京都他	1,046

事業所の移転計画等により、上記資産の帳簿価額を回収可能価額まで減額し、当該減少額を減損損失(1,046百万円)として特別損失に計上することとなる見込みです。

(注)上記の業績予想は、発表日現在で入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は予想数値と異なる結果となる可能性があります。

以 上